

献血バス

受入れのお願い

医療の
ために

費用負担
なし



安定した医療のために、今、「組織の力」が必要です。

献血は季節や天候によって、協力くださる方が減少してしまいます。特に、商業施設などの献血会場ではそうした影響が出る場合があります。有効期間がある輸血用血液を常に安定的に備えておくためには、毎日一定数の献血が必要です。季節や天候に影響されづらい一定数の献血が予定できる企業・団体様によるご協力がぜひ必要です。

1 ご協力者人数

- 1日実施の場合
目標：50名以上
- 半日実施の場合
目標30名以上



2 実施方法

- 複数の企業様での合同開催も可能
- 配車スペースがなくても、別の献血会場、献血ルーム・カーリーノでの実施も可能

3 献血の流れ

- 1 受付
- 2 問診・血圧測定
- 3 血液検査
- 4 採血（約10分）
- 5 休憩

※所要時間
1人あたり約40分

4 ご協力いただく利点

- 従業員の皆様の健康維持に寄与
献血会員サービス「ラブラッド」アプリの登録でいつでも血液検査結果を閲覧可能
- 表彰制度
功績に応じて厚生労働大臣や知事から感謝状等を贈呈



献血実施申込書

宮崎県赤十字血液センター 事業部 献血推進課 宛て

E-mail : miyazaki-suishin@qc.bbc.jrc.or.jp

ファクシミリ : 0 9 8 5 - 5 0 - 1 8 1 8

貴社名・ご氏名		
ご住所		
ご連絡先	電話番号	
	メールアドレス	
ご担当者様	御氏名	
	所属部署	

宮崎県赤十字血液センター担当者からご連絡させていただき、日程等調整を行わせていただきます。

献血バス受入れの際、ご用意いただきたいもの

①献血バスの駐車スペース

献血バスの大きさ長さ 9 ～ 1 0 m / 幅 3 m / 高さ 3.2 ～ 3.5 m

②献血受付場所

会議室・休憩スペース・ロビーなどを借用します。

※バス駐車位置付近の部屋等を借用できれば、受付や検診待ち・終了後休憩の方が快適に過ごせます。部屋のご準備ができなければ、バス横で受付も可能です。その場合は駐車場所の幅をが5～6m必要になります。

②家庭用電源 1 0 0 v の家庭用電源（概ね 2 0 A 以上） 1 ～ 2 か所

※バスには、発電機用エンジンを搭載しており、電源借用なしでも対応可能です。

実情に合わせて実施いたします。お気軽にお問い合わせください。